神奈川工科大学
募集要項
2026

外国人留学生試験

- 一般入試
- 日本留学試験利用入試

受験生応援サイト

受験にあたっての注意事項

大規模災害発生時の対応について

何らかの大規模災害が発生した場合は、本学ホームページ「重要なお知らせ」を確認してください。
〈緊急情報〉ホームページURL　https://www.kait.jp/

疾病・負傷や身体障がい等による受験および修学上の事前相談について

疾病・負傷や身体の障がい等により、受験および修学に際して特別な配慮を必要とする方は、出願前に神奈川工科大学入試課にお問い合わせください。
また、「受験および修学上の配慮申請書」に必要事項を記入の上、受験を希望する入試方式の約１ヶ月前までに神奈川工科大学入試課までご郵送ください。

「受験および修学上の配慮申請書」はホームページ「受験生応援サイト」の「入試案内」からダウンロードしてください。

連絡先	神奈川工科大学入試課　TEL.046-291-3000

ホームページURL　https://www.kait.jp/

個人情報の取扱について

出願にあたって提出していただいた個人情報は、入学者選抜の実施および統計的集計を行うために利用し、他の目的で利用することはありません。ただし、結果について、在籍（出身）高等学校の進学指導のための情報として通知することがあります。
なお、いかなる場合にも高等学校への情報提供を承諾しない方は、神奈川工科入試課に連絡してください。
神奈川工科大学の個人情報保護指針および個人情報ガイドラインについては、本学ホームページをご覧ください。

2025年度入試結果

2025年度入試結果は 本学ホームページ「受験生応援サイト」の入試案内からご覧ください。

CONTENTS　2026年度 募集要項　外国人留学生試験

神奈川工科大学の学部・学科 …… 2
大学のアドミッション・ポリシー（入学者受入れの方針） …… 3
各学科の求める人材像 …… 3

外国人留学生試験　一般入試

1　募集学部・学科および募集人員 …… 6
2　出願資格 …… 6
3　選抜日程 …… 7
4　選抜内容 …… 7
5　提出書類と提出書類作成上の注意 …… 8
6　試験日当日の進行予定 …… 9
外国人留学生試験（一般入試）の選抜方針 …… 10

外国人留学生試験　日本留学試験利用入試

1　募集学部・学科および募集人員 …… 12
2　出願資格 …… 12
3　選抜日程 …… 13
4　選抜内容 …… 13
5　日本留学試験受験科目 …… 13
6　提出書類と提出書類作成上の注意 …… 14
7　試験日当日の面接試験進行予定 …… 15
外国人留学生試験（日本留学試験利用入試）の選抜方針 …… 16

共通事項　（一般入試・日本留学試験利用入試）

1　検定料支払い方法 …… 20
2　出願方法 …… 20
3　受験票 …… 21
4　試験会場 …… 21
5　受験上の注意 …… 21
6　合格発表 …… 21
7　入学手続き …… 22
8　学生納入金（2025年度実績） …… 22
9　経済的に修学困難な私費外国人留学生の授業料減額について（2025年度実績） …… 23
10　授業料等の返還（入学金を除く） …… 23
11　入学後のカリキュラム …… 23
12　感染症等に伴う入学試験の特別措置 …… 23
13　2025年度　外国人留学生試験結果 …… 24

神奈川工科大学への交通アクセス

路線図（略） …… 25
主要道路広域図 …… 25
本厚木駅・厚木バスセンター案内図 …… 26

神奈川工科大学 外国人留学生試験 入学志願票 …… 27
経費支弁書 …… 29

神奈川工科大学の学部・学科

学 部 名	学 科 名	コース名
工学部	機械工学科	機械工学コース
		自動車システム工学コース
		環境・エネルギー工学コース
	電気電子情報工学科	電気電子情報工学コース
		情報エレクトロニクスコース
	応用化学生物学科	応用化学コース
		応用バイオコース
		生命科学コース
情報学部	情報工学科	
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科	
	情報メディア学科	
	情報システム学科	
健康医療科学部	看護学科※（看護師・保健師養成課程）	
	管理栄養学科※（管理栄養士養成課程）	
	臨床工学科※（臨床工学技士養成課程）	

※健康医療科学部 3 学科（看護学科、管理栄養学科、臨床工学科）は外国人留学生試験で学生募集いたしません。

大学のアドミッション・ポリシー
（入学者受入れの方針）

神奈川工科大学は、考え、行動する人材の育成 －社会で活躍できる人づくり－ を教育目的としています。この教育目的に基づき、「卒業認定・単位授与の方針」で定めた知識・リテラシー、課題解決力、学習に向き合う力等を「教育課程編成・実施の方針」で定める教育内容・方法等により卒業までに身に付け、工学系・情報系・健康医療系の職業人として社会に貢献しようとする意欲を持つ学生を求めます。

各学科の求める人材像

工学部

機械工学科

求める人材像

本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。

①〈**知識・リテラシー**〉機械工学と機械技術の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。

②〈**課題解決力**〉機械工学と機械技術の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。

③〈**学修に向き合う力、工学技術者としての人間性**〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。

選抜の方法

機械工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や機械工学を学ぶための多様な学修意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。

電気電子情報工学科

求める人材像

本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。

①〈**知識・リテラシー**〉電気電子情報工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。

②〈**課題解決力**〉電気電子情報工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。

③〈**学修に向き合う力、工学技術者としての人間性**〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。

選抜の方法

電気電子情報工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や電気電子情報工学を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。

応用化学生物学科

求める人材像

本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。

①〈**知識・リテラシー**〉化学や生物学または生命科学に関する分野の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。

②〈**課題解決力**〉化学、生物学または生命科学分野の基礎知識・技能を活用・応用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。

③〈**学修に向き合う力、工学技術者としての人間性**〉学修・探究活動・実験等に、自発的に取り組む意欲があり、問題解決を行う意欲がある。

選抜の方法

化学、生物学および生命科学分野を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力、それらの応用分野を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。

情報学部

情報工学科

求める人材像

本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。

①〈**知識・リテラシー**〉情報工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。

②〈**課題解決力**〉情報工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。

③〈**学修に向き合う力、情報技術者としての人間性**〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。

選抜の方法

情報工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報工学を学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。

情報ネットワーク・コミュニケーション学科

求める人材像

本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。

①〈**知識・リテラシー**〉情報ネットワーク工学の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。

②〈**課題解決力**〉情報ネットワーク工学の基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。

③〈**学修に向き合う力、情報技術者としての人間性**〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。

選抜の方法

情報ネットワーク工学を学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報ネットワークを学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。

情報メディア学科

求める人材像

本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。

①〈**知識・リテラシー**〉情報メディアの理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。

②〈**課題解決力**〉情報メディアの基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。

③〈**学修に向き合う力、情報技術者としての人間性**〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。

選抜の方法

情報メディアを学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報メディアを学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。

情報システム学科

求める人材像

本学のアドミッション・ポリシーに該当し、また次の①～③に該当する人を求めます。

①〈**知識・リテラシー**〉情報システムの理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲がある。

②〈**課題解決力**〉情報システムの基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲がある。

③〈**学修に向き合う力、情報技術者としての人間性**〉粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲がある。

選抜の方法

情報システムを学修するために必要な高校段階までに身に付けた基礎学力や情報システムを学修する多様な意欲を把握するため、総合型選抜、学校推薦型選抜、一般選抜を実施します。

MEMO

外国人留学生試験
一般入試

書類、適性検査、面接の総合評価により選考する入試です。適性検査は「数学」で、範囲は数学Ⅰ・数学Aとなります。また、面接では日本語能力の確認を含みます。日本語能力の確認は受験者に基本的な日本語の文章を読んでもらい、その後その文章に関する質問をします。なお、受験にあたっては、募集要項に記載の各学科の「選抜方針」をご確認ください。

1 募集学部・学科および募集人員

学部	学科	募集人員
工学部	機械工学科 （機械工学コース／自動車システム工学コース／環境・エネルギー工学コース）	各学科　若干名
	電気電子情報工学科 （電気電子情報工学コース／情報エレクトロニクスコース）	
	応用化学生物学科 （応用化学コース／応用バイオコース／生命科学コース）	
情報学部	情報工学科	
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科	
	情報メディア学科	
	情報システム学科	

2 出願資格

外国人留学生試験（一般入試）に出願する者は、(1) 基礎資格のいずれかに該当し、かつ (2) 要件を全て満たしている者。なお、日本の高等学校を卒業した者（卒業見込みの者を含む）、または日本の永住（定住を含む）許可を得ている者は、この外国人留学生試験（一般入試）に出願できません。

(1) 基礎資格

① 自国（日本国以外）において学校教育における12年間の課程（中等教育を修了している要件を含む）を修了した者および2026年 3 月31日 までに修了見込みの者。またはこれらに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。

② 自国（日本国以外）で中等教育の修了まで12年に満たない国については、文部科学大臣が指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者あるいは2026年 3 月までに修了見込みの者で、かつ指定された11年以上等の要件を満たす学校の課程を修了した者。

③ スイス民法に基づく財団法人である国際バカロレア事務局が授与する国際バカロレア資格を有する者。

④ ドイツ連邦共和国の各州において大学入学資格として認められているアビトゥア資格を有する者。

⑤ フランス共和国において大学入学資格として認められているバカロレア資格を有する者。

(2) 要件

① 日本国以外の国籍を有し、2026年 3 月31日までに満18歳に達した者または満18歳に達する者。

② 日本語能力検定試験Ｎ２（２級）相当以上の語学力を有すること。

③ 留学の在留資格を有する者。

④ 2026年 4 月に入学し、受講できる者。

3 選抜日程

項目	日程	備考
出願期間	11月11日（火）～ 11月21日（金）〈消印有効〉	検定料振込および出願書類提出 （郵送のみ受付）
選抜試験日	**12月13日（土）**	
合格発表日	12月20日（土）	郵送にて結果通知
入学手続き締切日	1月7日（水）〈消印有効〉	入学手続き書類または延納願提出 （郵送のみ受付）
延納手続き締切日※	2月20日（金）〈消印有効〉	延納手続き者のみ 入学手続き書類提出（郵送のみ受付）

※延納制度　入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を2月20日（金）〈消印有効〉まで延期できる制度です。詳しくは合格者に送付する「入学手続きの手引」に記載します。

4 選抜内容

次の①、②、③の総合評価により合否を決定します。

① **書類**

② **適性検査「数学」**

試験時間：60分間

出題範囲：数学Ⅰ・数学A（「数学と人間の活動」を除く）

③ **面接**（日本語能力の確認を含む）

面接時間：約20分間

●日本語能力の確認は受験者に基本的な日本語の文章を読んでもらい、その後その文章に関する3問程度の質問をします。

5 提出書類と提出書類作成上の注意

●本学所定の用紙に書ききれない場合は、別紙（A４サイズ）に記入してください。 なお、出願後に出願内容および提出書類の記載内容を変更することは出来ません。
●記入内容に虚偽の事実が判明した場合は、入学許可書発行後であっても、入学許可を取り消します。

提出書類	書類作成上の注意
(1) 入学志願票（27ページの用紙を使用してください）	●本人が日本語で記入してください。数字の記入は算用数字とします。 ●漢字名をお持ちの方は、漢字名とフリガナ、英文名の方は英文名とフリガナを必ず記入してください。 ●学歴の欄は、小学校入学から記入し、外国語の学習歴があれば記入してください。 ●小学校に満６歳および７歳以外（４ ～ ５歳、８歳）で入学した者はその年齢で入学することになった証明書（卒業証明書の写しまたは卒業証書の写し）を提出してください。 ●飛び級（６年制を５年で卒業した場合等）のある志願者は必ず卒業した学校、または教育委員会等の教育機関の証明書の写しを提出してください。 ●本国の事情で学校教育の課程が12年間に満たない場合（「小学校６年以外」、「中学校３年以外」、「高校３年以外」のいずれかに該当する場合）は、文部科学大臣指定の準備教育課程を修了していることを証明する書類（指定の学校での修了証明書等）を提出してください。 ●学歴・職歴に該当しない予備校、病気、兵役などがある場合は必ず記入してください。（経歴に空白期間がないようにしてください） ●志願票に記載した住所に受験票および選考結果等を送付するので、住所は分かりやすく正確に記入してください。
(2) 写真	●入学志願票の所定欄に貼付して提出してください。 写真（縦４cm×横３cm）は、出願書類等提出日前３ヶ月以内に撮影した上半身脱帽正面向。
(3) 出身高等学校の卒業証明書または卒業見込み証明書	●出身高等学校の卒業証明書または卒業見込み証明書の原本を提出してください。ただし、原本が１通（１枚）しかなく提出できない場合は原本の写し（A４サイズ）を提出してください。 また、一旦提出した書類は返却しないので、返却を要する書類（原本）は写し（A４サイズ）を提出してください。なお、原本の写しを提出した場合、試験日に原本を確認するので持参してください。
(4) 出身高等学校の成績証明書	●出身高等学校の成績証明書の原本を提出してください。 証明書が日本語または英語以外の言語で記載されている場合、日本語または英語の翻訳文を添付してください。翻訳文には、翻訳者の署名捺印、出願者との関係を記入してください。 既に日本語または英語に翻訳された成績証明書をお持ちの方は、そのまま提出してください（但し、翻訳者が明らかな場合のみ）。 ただし、提出する資料（原本）が１通（１枚）しかなく提出できない場合は原本の写し（A４サイズ）を提出してください。また、一旦提出した書類は返却しないので、返却を要する資料（原本）は写し（A４サイズ）を提出してください。なお、原本の写しを提出した場合、試験日に原本を確認するので持参してください。
(5) 日本語教育施設の出席・成績証明書	●日本語教育施設（日本語学校、大学別科など）に在学している者は、その日本語教育施設での「出席・成績証明書」の原本を提出してください。
(6) 住民票または在留カードの写し	●住民票（区市町村長発行の原本で国籍、在留資格、在留期間（満了の日を含む）等の記載があるもので３ヶ月以内に発行されたもの）を提出してください。 在留カードの場合は、複写したものを提出してください。（在留カードの裏面に何も記載がない場合でも必ず両面を複写してください） なお、提出した在留カードの写しが不鮮明で記載内容を確認できない場合は試験日当日に在留カードを確認する場合があるので、必ず在留カードは携帯していてください。

提出書類	書類作成上の注意
(7) 日本語能力検定N2(2級)以上の合格証(写し)の提出(合格者のみ)	●N2(2級)以上合格者は必ず合格証の写しを提出してください。合格していない方は提出の必要はありません。 なお、提出した合格証の写しが不鮮明で内容を確認できない場合は試験日当日に原本を確認するので持参いただく場合があります。
(8) 経費支弁に関する提出書類	●経費支弁書は、経費支弁者本人が記入してください。大学指定の用紙に書ききれない場合は別紙(A4サイズ)に記入してください。 ●提出書類が、日本語または英語以外の外国語で作成されている場合は、必ず提出書類に日本語または英語の翻訳文を添付し、翻訳文には、翻訳者の署名捺印、出願者との関係を記入してください。 **【提出書類】** 1. 学費・生活費などの経費を本人が支弁する場合 ●経費支弁書(29ページの用紙を使用してください) ●本人の収入が証明できる書類または本人名義の銀行口座の預金残高証明書(出願前3ヶ月以内に発行したもの)。 2. 学費・生活費などの経費を母国の両親または親戚が支弁する場合 ●経費支弁書(29ページの用紙を使用してください) ●所得証明書または預金残高証明書(出願前3ヶ月以内に発行したもの)。 3. 学費・生活費などの経費を日本国内に居住する者が支弁する場合 ●経費支弁書(29ページの用紙を使用してください) ●経費を支弁する者の収入が証明できる書類(源泉徴収票など)または預金残高証明書(出願前3ヶ月以内に発行したもの)。
(9) 検定料振込受領書(写し)の提出	●受領書の原本は各自で大切に保管し、大学には写しを提出してください。 なお、受領書には金融機関の収納印または振り込み日があることを確認してください。

【健康診断について】

健康診断書の提出は必要ありません。ただし、入学後に実施する本学の健康診断を必ず受診してください。

6 試験日当日の進行予定

時間	内容
9時50分まで	受験者集合
9時50分～10時00分	適性検査についての説明
10時00分～11時00分	適性検査(受験者遅刻限度:10時50分)
11時00分～11時50分	昼休み
11時50分～12時00分	面接についての説明
12時00分～	面接開始(面接時間1人約20分間)

●面接は学科別に1人ずつ受験番号順に行うため、受験者によって面接開始の時刻が異なります。

外国人留学生試験（一般入試）の選抜方針

一般入試の評価内容、面接内容および適性検査

工学部

機械工学科	**評価内容** 修学上必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに、機械工学への学習意欲と適性を評価します。 **面接内容** **適性評価を主とします。（1人約20分）** 大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。 ※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（3問）を行います。 **適性検査** 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学A（「数学と人間の活動」を除く）
電気電子情報工学科	**評価内容** 修学上必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに、次の内容に該当する人、または、これから該当するようになりたいと思う人を評価します。 ○電気電子情報工学と情報エレクトロニクス技術の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲、基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲、粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲のある人。 **面接内容** **適性評価を主とします。（1人約20分）** 大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。 ※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（3問）を行います。 **適性検査** 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学A（「数学と人間の活動」を除く）
応用化学生物学科	**評価内容** 修学上必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに、次の項目のいくつかに該当する人、または、これから該当するようになりたいと思う人を評価します。 1．志望動機が明確である人 2．化学や生物学に関連する分野に興味を持ち、入学後の学習意欲が高く、目標に向かって真剣に大学進学を考えている人 3．大学生活を含めた将来に目標を持っている人 **面接内容** **適性評価を主とします。（1人約20分）** 大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。 ※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（3問）を行います。 **適性検査** 出題教科：「数学」 出題範囲：数学Ⅰ、数学A（「数学と人間の活動」を除く）

情報学部

情報工学科

評価内容

修学上必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに、次の項目の中の１.に該当し、かつ ２.～ ６.のいくつかに該当する人を評価します。

１．志望動機が明確な人
２．将来に夢や目標を持っている人
３．組織やチームのリーダーとして統率力がある人
４．高校生活の中で特に力をいれたものがある人
５．自発的、積極性に富んでいる人
６．創意工夫が好きで、好奇心が旺盛な人

面接内容

適性評価を主とします。（１人約20分）
大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。
※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（３問）を行います。

適性検査

出題教科：「数学」
出題範囲：数学Ⅰ、数学Ａ（「数学と人間の活動」を除く）

情報ネットワーク・コミュニケーション学科

評価内容

修学上必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに情報工学や情報ネットワーク工学への学習意欲と適性を評価します。

面接内容

適性評価を主とします。（１人約20分）
大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。
※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（３問）を行います。

適性検査

出題教科：「数学」
出題範囲：数学Ⅰ、数学Ａ（「数学と人間の活動」を除く）

情報メディア学科

評価内容

修学上必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに、日本語での授業参加の可能性と情報メディア分野に対する学習意欲と適性を評価します。

面接内容

適性評価を主とします。（１人約20分）
大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。
※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（３問）を行います。

適性検査

出題教科：「数学」
出題範囲：数学Ⅰ、数学Ａ（「数学と人間の活動」を除く）

情報システム学科

評価内容

修学上必要な日本語能力と数学の基礎学力を問うとともに情報システム工学への学習意欲と適性を評価します。

面接内容

適性評価を主とします。（１人約20分）
大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。
※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（３問）を行います。

適性検査

出題教科：「数学」
出題範囲：数学Ⅰ、数学Ａ（「数学と人間の活動」を除く）

外国人留学生試験
日本留学試験利用入試

書類、日本留学試験のスコア、面接の総合評価により選考する入試です。日本留学試験は志望する学科毎に指定科目があるので注意してください。また、面接は日本語能力の確認を含みます。日本語能力の確認は受験者に基本的な日本語の文章を読んでもらい、その後その文章に関する質問をします。なお、受験にあたっては、募集要項に記載の各学科の「選抜方針」をご確認ください。

1 募集学部・学科および募集人員

学部	学科	募集人員
工学部	機械工学科 （機械工学コース／自動車システム工学コース／環境・エネルギー工学コース）	各学科　若干名
	電気電子情報工学科 （電気電子情報工学コース／情報エレクトロニクスコース）	
	応用化学生物学科 （応用化学コース／応用バイオコース／生命科学コース）	
情報学部	情報工学科	
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科	
	情報メディア学科	
	情報システム学科	

2 出願資格

外国人留学生試験（日本留学試験利用入試）に出願する者は、（1）基礎資格のいずれかに該当し、かつ（2）要件を全て満たしている者。

なお、日本の高等学校を卒業した者（卒業見込みの者を含む）、または日本の永住（定住を含む）許可を得ている者は、この外国人留学生試験（日本留学試験利用入試）に出願できません。

(1) 基礎資格

① 自国（日本国以外）において学校教育における12年間の課程（中等教育を修了している要件を含む）を修了した者および2026年 3 月31日 までに修了見込みの者。またはこれに準ずる者で文部科学大臣の指定した者。

② 自国（日本国以外）で中等教育の修了まで12年に満たない国については、文部科学大臣が指定した我が国の大学に入学するための準備教育を行う課程を修了した者あるいは2026年 3 月までに修了見込みの者で、かつ指定された11年以上等の要件を満たす学校の課程を修了した者。

(2) 要件

① 日本国以外の国籍を有し、2026年 3 月31日までに満18歳に達した者または満18歳に達する者。

② 独立行政法人日本学生支援機構主催の日本留学試験※を受験している者。

③ 日本語能力検定試験Ｎ２（２級）相当以上の語学力を有すること。

④ 留学の在留資格を有する者。

⑤ 2026年 4 月に入学し、受講できる者。

※日本留学試験：出願開始日において実施されている直近 2 回の日本留学試験を有効とする。

3 選抜日程

項目	日程	備考
出願期間	11月11日（火）～ 11月21日（金）〈消印有効〉	検定料振込および出願書類提出 （郵送のみ受付）
選抜試験日	**12月14日（日）**	
合格発表日	1月9日（金）	郵送にて結果通知
入学手続き締切日	1月21日（水）〈消印有効〉	入学手続き書類または延納願提出 （郵送のみ受付）
延納手続き締切日※	2月20日（金）〈消印有効〉	延納手続き者のみ 入学手続き書類提出（郵送のみ受付）

※延納制度　入学手続き締切日までに入学金を支払うことにより、授業料および大学委託徴収金の支払い期日を2月20日（金）〈消印有効〉まで延期できる制度です。詳しくは合格者に送付する「入学手続きの手引」に記載します。

4 選抜内容

次の①、②、③の総合評価により合否を決定します。

① **書類**

② **日本留学試験のスコア**（志望する学科毎に指定科目あり）

③ **面接**（日本語能力の確認を含む）

面接時間：約20分間

●日本語能力の確認は受験者に基本的な日本語の文章を読んでもらい、その後その文章に関する3問程度の質問をします。

5 日本留学試験受験科目

学部名	学科名	科目						基礎学力出題言語
		日本語	数学	理科				
				物理	化学	生物	科目選択	
工学部	機械工学科	○	コース2	○	○	－	物理、化学必須	日本語
	電気電子情報工学科	○		△	△	△	物理、化学、生物の内、2科目を選択	
	応用化学生物学科	○		△	△	△		
情報学部	情報工学科	○		－	－	－	理科の点数は選考の際のスコアに算入しません	
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科	○		－	－	－		
	情報メディア学科	○		－	－	－		
	情報システム学科	○		－	－	－		

6 提出書類と提出書類作成上の注意

●本学所定の用紙に書ききれない場合は、別紙（Ａ４サイズ）に記入してください。 なお、出願後に出願内容および提出書類の記載内容を変更することは出来ません。
●記入内容に虚偽の事実が判明した場合は、入学許可書発行後であっても、入学許可を取り消します。

提出書類	書類作成上の注意
(1) 入学志願票（27ページの用紙を使用してください）	●本人が日本語で記入してください。数字の記入は算用数字とします。 ●漢字名をお持ちの方は、漢字名とフリガナ、英文名の方は英文名とフリガナを必ず記入してください。 ●学歴の欄は、小学校入学から記入し、外国語の学習歴があれば記入してください。 ●小学校に満６歳および７歳以外（４ ～ ５歳、 ８歳）で入学した者はその年齢で入学することになった証明書（卒業証明書の写しまたは卒業証書の写し）を提出してください。 ●飛び級（６年制を５年で卒業した場合等）のある志願者は必ず卒業した学校、または教育委員会等の教育機関の証明書の写しを提出してください。 ●本国の事情で学校教育の課程が12年間に満たない場合（「小学校６年以外」、「中学校３年以外」、「高校３年以外」のいずれかに該当する場合）は、文部科学大臣指定の準備教育課程を修了していることを証明する書類（指定の学校での修了証明書等）を提出してください。 ●学歴・職歴に該当しない予備校、病気、兵役などがある場合は必ず記入してください。（経歴に空白期間がないようにしてください） ●志願票に記載した住所に受験票および選考結果等を送付するので、住所は分かりやすく正確に記入してください。
(2) 写真	●入学志願票の所定欄に貼付して提出してください。 写真（縦４cm×横３cm）は、出願書類等提出日前３ヶ月以内に撮影した上半身脱帽正面向。
(3) 出身高等学校の卒業証明書または卒業見込み証明書	●出身高等学校の卒業証明書または卒業見込み証明書の原本を提出してください。ただし、原本が１通（１枚）しかなく提出できない場合は原本の写し（Ａ４サイズ）を提出してください。 また、一旦提出した書類は返却しないので、返却を要する書類（原本）は写し（Ａ４サイズ）を提出してください。なお、原本の写しを提出した場合、試験日に原本を確認するので持参してください。
(4) 出身高等学校の成績証明書	●出身高等学校の成績証明書の原本を提出してください。 証明書が日本語または英語以外の言語で記載されている場合、日本語または英語の翻訳文を添付してください。翻訳文には、翻訳者の署名捺印、出願者との関係を記入してください。 既に日本語または英語に翻訳された成績証明書をお持ちの方は、そのまま提出してください（但し、翻訳者が明らかな場合のみ）。 ただし、提出する資料（原本）が１通（１枚）しかなく提出できない場合は原本の写し（Ａ４サイズ）を提出してください。また、一旦提出した書類は返却しないので、返却を要する資料（原本）は写し（Ａ４サイズ）を提出してください。なお、原本の写しを提出した場合、試験日に原本を確認するので持参してください。
(5) 日本語教育施設の出席・成績証明書	●日本語教育施設（日本語学校、大学別科など）に在学している者は、その日本語教育施設での「出席・成績証明書」の原本を提出してください。
(6) 住民票または在留カードの写し	●住民票（区市町村長発行の原本で国籍、在留資格、在留期間（満了の日を含む）等の記載があるもので３ヶ月以内に発行されたもの）を提出してください。 在留カードの場合は、複写したものを提出してください。（在留カードの裏面に何も記載がない場合でも必ず両面を複写してください） なお、提出した在留カードの写しが不鮮明で記載内容を確認できない場合は試験日当日に在留カードを確認する場合があるので、必ず在留カードは携帯していてください。

提出書類	書類作成上の注意
(7) 日本語能力検定N2(2級)以上の合格証(写し)の提出(合格者のみ)	●N2(2級)以上合格者は必ず合格証の写しを提出してください。合格していない方は提出の必要はありません。 なお、提出した合格証の写しが不鮮明で内容を確認できない場合は試験日当日に原本を確認するので持参いただく場合があります。
(8) 経費支弁に関する提出書類	●経費支弁書は、経費支弁者本人が記入してください。大学指定の用紙に書ききれない場合は別紙(A4サイズ)に記入してください。 ●提出書類が、日本語または英語以外の外国語で作成されている場合は、必ず提出書類に日本語または英語の翻訳文を添付し、翻訳文には、翻訳者の署名捺印、出願者との関係を記入してください。 **【提出書類】** 1. 学費・生活費などの経費を本人が支弁する場合 ●経費支弁書(29ページの用紙を使用してください) ●本人の収入が証明できる書類または本人名義の銀行口座の預金残高証明書(出願前3ヶ月以内に発行したもの)。 2. 学費・生活費などの経費を母国の両親または親戚が支弁する場合 ●経費支弁書(29ページの用紙を使用してください) ●所得証明書または預金残高証明書(出願前3ヶ月以内に発行したもの)。 3. 学費・生活費などの経費を日本国内に居住する者が支弁する場合 ●経費支弁書(29ページの用紙を使用してください) ●経費を支弁する者の収入が証明できる書類(源泉徴収票など)または預金残高証明書(出願前3ヶ月以内に発行したもの)。
(9) 検定料振込受領書(写し)の提出	●受領書の原本は各自で大切に保管し、大学には写しを提出してください。 なお、受領書には金融機関の収納印または振り込み日があることを確認してください。
(10) 日本留学試験の成績通知書の写し	●日本留学試験の成績通知書の写し(写真の部分が切れないようコピーをとること)。なお、成績通知書が出願期間内に届いていない場合は、受験票の写しを提出してください。 ※日本留学試験は、出願開始日において実施されている直近2回の日本留学試験を有効とします

【健康診断について】

健康診断書の提出は必要ありません。ただし、入学後に実施する本学の健康診断を必ず受診してください。

7 試験日当日の面接試験進行予定

面接集合組	1組	2組	3組	4組
集合時刻	9時50分まで	11時50分まで	12時55分まで	14時00分まで
面接についての説明開始	9時50分	11時50分	12時55分	14時00分
面接開始	10時00分	12時00分	13時05分	14時10分

●面接集合組および集合時刻は予定です。実際の集合時刻については受験票にてご案内いたします。

●面接は志望学科毎に受験番号順に行うため受験者により面接開始時刻が異なります。

外国人留学生試験（日本留学試験利用入試）の選抜方針

日本留学試験利用入試の評価内容、面接内容および日本留学試験の受験科目等

工学部

機械工学科	**評価内容** 修学上必要な日本語能力と数学および理科の基礎学力を日本留学試験で問うとともに、機械工学への学習意欲と適性を評価します。 **面接内容** **適性評価を主とします。（1人約20分）** 大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。 ※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（3問）を行います。 **日本留学試験の受験科目等** 日本語（聴解・聴読解、読解、記述）、数学（コース2）、理科（物理および化学が必須）
電気電子情報工学科	**評価内容** 修学上必要な日本語能力と数学および理科の基礎学力を日本留学試験で問うとともに、次の内容に該当する人、または、これから該当するようになりたいと思う人を評価します。 電気電子情報工学と情報エレクトロニクス技術の理解に必要な基礎学力を高めようとする意欲、基礎知識・技能を活用し発展的に物事を考えようとする意欲、粘り強く学修・探究活動・実験等に取り組む意欲のある人。 **面接内容** **適性評価を主とします。（1人約20分）** 大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。 ※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（3問）を行います。 **日本留学試験の受験科目等** 日本語（聴解･聴読解、読解、記述）、数学（コース2）、理科（物理、化学、生物から2科目選択）
応用化学生物学科	**評価内容** 修学上必要な日本語能力と数学および理科の基礎学力を日本留学試験で問うとともに、次の項目のいくつかに該当する人、または、これから該当するようになりたいと思う人を評価します。 1．志望動機が明確である人 2．化学や生物学に関連する分野に興味を持ち、入学後の学習意欲が高く、目標に向かって真剣に大学進学を考えている人 3．大学生活を含めた将来に目標を持っている人 **面接内容** **適性評価を主とします。（1人約20分）** 大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。 ※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（3問）を行います。 **日本留学試験の受験科目等** 日本語（聴解･聴読解、読解、記述）、数学（コース2）、理科（物理、化学、生物から2科目選択）

情報学部

情報工学科	**評価内容** 修学上必要な日本語能力と数学の基礎学力を日本留学試験で問うとともに、次の項目の中の１.に該当し、かつ２.～６.のいくつかに該当する人を評価します。 １．志望動機が明確な人 ２．将来に夢や目標を持っている人 ３．組織やチームのリーダーとして統率力がある人 ４．高校生活の中で特に力をいれたものがある人 ５．自発的、積極性に富んでいる人 ６．創意工夫が好きで、好奇心が旺盛な人 **面接内容** **適性評価を主とします。（１人約20分）** 大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。 ※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（３問）を行います。 **日本留学試験の受験科目等** 日本語（聴解・聴読解、読解、記述）、数学（コース２）
情報ネットワーク・コミュニケーション学科	**評価内容** 修学上必要な日本語能力と数学の基礎学力を日本留学試験で問うとともに情報工学や情報ネットワーク工学への学習意欲と適性を評価します。 **面接内容** **適性評価を主とします。（１人約20分）** 大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。 ※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（３問）を行います。 **日本留学試験の受験科目等** 日本語（聴解・聴読解、読解、記述）、数学（コース２）
情報メディア学科	**評価内容** 修学上必要な日本語能力と数学の基礎学力を日本留学試験で問うとともに、日本語での授業参加の可能性と情報メディア分野に対する学習意欲と適性を評価します。 **面接内容** **適性評価を主とします。（１人約20分）** 大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。 ※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（３問）を行います。 **日本留学試験の受験科目等** 日本語（聴解・聴読解、読解、記述）、数学（コース２）
情報システム学科	**評価内容** 修学上必要な日本語能力と数学の基礎学力を日本留学試験で問うとともに情報システム工学への学習意欲と適性を評価します。 **面接内容** **適性評価を主とします。（１人約20分）** 大学進学目的、勉学意欲、評価内容（特に日本語能力）と経費支弁に関して確認します。 ※「日本語能力の確認」は簡単な日本語の文章を読んでもらい、その後にその文章に関する質問（３問）を行います。 **日本留学試験の受験科目等** 日本語（聴解・聴読解、読解、記述）、数学（コース２）

MEMO

共通事項
（一般入試・日本留学試験利用入試）

1 検定料支払い方法

2 出願方法

3 受験票

4 試験会場

5 受験上の注意

6 合格発表

7 入学手続き

8 学生納入金（2025年度実績）

9 経済的に修学困難な私費外国人留学生の
授業料減額について（2025年度実績）

10 授業料等の返還（入学金を除く）

11 入学後のカリキュラム

12 感染症等に伴う入学試験の特別措置

13 2025年度　外国人留学生試験結果

神奈川工科大学への交通アクセス

神奈川工科大学 外国人留学生試験 入学志願票

経費支弁書

1 | 検定料支払い方法

検定料　10,000円

1）検定料の払込方法

検定料は最寄りの金融機関窓口にてお支払いください（振込手数料は志願者負担となります）。

2）検定料払込の注意点

ア．検定料は各金融機関備え付けの振込依頼書を利用してください。
イ．振込みは必ず金融機関の窓口からおこなってください。ATM（現金自動預払機）から振込むことはできません。
ウ．振込後、必ず受領書に銀行の収納印または、振り込み日が記入されていることを確認してください。
エ．受領書または振り込み日が記載された受領書の写しを出願書類と一緒に提出してください。
　　なお、受領書の原本は各自で保管してください。
オ．振込手数料は、志願者本人の負担となります。

［**検定料振込先銀行**］

銀行口座	
銀行名	みずほ銀行
支店名	厚木支店
口座番号	普通 1301975
口座名義（ヨミ）	神奈川工科大学（カナガワコウカダイガク）
検定料	10,000円

3）検定料の返還について

一旦納入された検定料は原則として返還いたしませんが、次の 1 ～ 3 の事由に該当する場合は、申請により検定料の返還を認める場合があります。ただし、検定料納入の際にお支払いいただいた振込手数料は返還できません。また、返還に要する振込手数料はご負担いただきます。
詳しくは入試課にお問合せください。（電話 046-291-3000）

1．検定料を納入したが、出願書類を提出しなかった場合（出願書類提出後の取消しは認めません）。
2．検定料を誤って納入した場合（検定料の二重払い等）。
3．出願不備等により出願が成立しなかった場合（出願期間後に出願、書類の不備、出願資格無し等）。

※検定料返還の申請期限は試験日前日の15時までとします。 期限を過ぎた場合、検定料の返還はできません。

2 | 出願方法

提出書類をそろえ、**必ず郵送にて提出**してください。

郵送の注意点

各自で用意した封筒（角形 2 号）に提出書類を入れ、封筒表面に「外国人留学生試験出願書類在中」と明記し、必ず簡易書留速達郵便で送付してください（簡易書留郵便のお問合せ番号は必ずお手元に保管しておいてください）。

送付先：〒243-0292　神奈川県厚木市下荻野1030　神奈川工科大学　入試課

3 | 受験票

受験票は、検定料および出願書類を確認し、出願内容に誤りがなければ受験番号を付番し送付します。受験票の発送予定日は次の通りです。なお、試験日 2 日前になっても受験票が届かない場合は神奈川工科大学入試課（TEL.046-291-3000）までお問い合せください。

受験票発送予定日：2025年11月28日（金）

4 | 試験会場

試験会場：神奈川工科大学（〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030）
※神奈川工科大学の場所は募集要項25ページまたは本学ホームページをご参照ください。
※集合時刻等は受験票にて通知します。

5 | 受験上の注意

(1) 全般的な注意

- 試験当日は試験開始時刻の10分前には到着するようにしてください。公共交通機関等の遅れにより試験開始時刻までに到着できない場合は、入試課に連絡してください。（TEL.046-291-3000）

(2) 受験上の注意

- 試験当日は、必ず受験票と筆記用具は持参してください。
- 集合時刻までに受験生控室に入室し指定された席に着席してください。
- 受験票を紛失した場合は、受験生控室に待機している本学職員に申し出てください。
- 適性検査で使用できる筆記用具は「鉛筆（黒）」、「消しゴム」、「鉛筆削り」のみとなります。下敷きの使用は認めません。
- 受験生控室に入室したら携帯電話・スマートフォンの電源を切ってください。
- 面接が終了したら速やかに退館してください。受験生控室に戻ることはできません。
- 試験日前日までに試験会場の下見をすることはできますが、館内に入ることはできません。
- 上履きを持参する必要はありません。

(3) その他の注意

- 外国人留学生試験（一般入試）は午前中に適性検査、午後に面接を行います。そのため昼食時間が短いので、昼食および飲み物はなるべく持参してください。なお、昼食をとる場合は適性検査を行った部屋を利用することができます。

6 | 合格発表

受験者全員に選考結果を郵送でお知らせします。なお、電話やE-mailでの選考結果に関する問い合わせは、一切受け付けません。

合格発表日

一般入試	2025年12月20日（土）
日本留学試験利用入試	2026年 1 月 9 日（金）

7 | 入学手続き

入学手続き締切日までに入学金および授業料等（1年分または前期分）をお支払いください。また、入学手続き締切日までに入学金を支払い延納願いを提出することにより、授業料等の支払いを延期できる延納制度を利用することができます。詳しくは合格者に送付する「入学手続きの手引き」をご参照ください。

	入学手続き締切日	延納手続き締切日
一般入試	2026年1月7日（水）〈消印有効〉	2026年2月20日（金）〈消印有効〉
日本留学試験利用入試	2026年1月21日（水）〈消印有効〉	2026年2月20日（金）〈消印有効〉

8 | 学生納入金（2025年度実績）

初年度納入金内訳表

入学手続き時に授業料の前期分をお支払いいただいた場合、後期分授業料は入学後の9月頃に本学財務課より振込書をお送りいたしますので指定日までにお支払いください。

1）延納制度を利用しない場合

入学手続き期間に入学金、授業料、その他の費用を全て支払う場合　（単位：円）

			工学部・情報学部の全学科	お支払い時期
入学金			200,000	入学手続き期間中に支払う
授業料		1年分	1,370,000	
		前期分	685,000	
大学委託徴収金	学友会費		10,000	
	後援会	入会金	3,000	
		年会費	15,000	
	同窓会	入会金	20,000	
初年度納入額		1年分	1,618,000	
		前期分	933,000	

2）延納制度を利用する場合

入学手続き期間に入学金を支払い、授業料、その他の費用を延納手続き期間中に支払う場合　（単位：円）

			工学部・情報学部の全学科	お支払い時期
入学金			200,000	入学手続き期間中に支払う
授業料		1年分	1,370,000	延納手続き期間中に支払う
		前期分	685,000	
大学委託徴収金	学友会費		10,000	
	後援会	入会金	3,000	
		年会費	15,000	
	同窓会	入会金	20,000	
初年度納入額（入学金を除いた金額）		1年分	1,418,000	
		前期分	733,000	

3）2026年度後期分授業料

入学手続き時に授業料等を前期分のみお支払いした場合　（単位：円）

	工学部・情報学部の全学科	お支払い時期
授業料（後期分）	685,000	2026年10月末日まで

4） 2 年次以降の納入金

2 年次以降の納入金については、「入学手続きの手引き」でご確認ください。
また、授業料の他に 2 年次以降も大学委託徴収金として後援会年会費（15,000円）のお支払いが必要です。

5）入学金減額制度

本学卒業生の子・兄弟姉妹、本学在学生の兄弟姉妹を対象に入学金を減額する制度があります。詳細については合格者に送付する「入学手続きの手引き」をご参照ください。

6）ノートパソコンの購入について（2025年度実績）

本学では全学部・全学科において、授業および自学習でパソコンを使用するため、大学が選定したノートパソコンの購入をお願いいたします。なお、ノートパソコンの販売に関する詳細については、合格者に別途ご案内いたします。
※ご自身でご用意される方は大学が求めるスペックを満たしていることが必要です。スペックについても合格者に別途ご案内いたします。その他ご質問のある方は本学PCステーションにお問合せください。（TEL.046-291-3268）

7）寄付金等について

本学は、開学以来、寄付金等を入学時はもちろん、在学時においてもお願いすることはしておりません。今後も開学からの方針を継続してまいります。

9｜経済的に修学困難な私費外国人留学生の授業料減額について（2025年度実績）

経済的に修学困難な私費外国人留学生に対して、入学手続き時に授業料減額を申請し認められた場合、年間授業料の30%（411,000 円（ 1 年次の場合））を減額する制度があります。また、適用期間は入学後連続した 4 年間ですが、所定の基準を満たさない場合は減額措置を打ち切ります。なお、申請等の詳細については合格者に送付する「入学手続きの手引き」でお知らせします。
※授業料を30%減額した場合、 1 年次に納入する金額は次のとおりです。

工学部・情報学部	年額：1,207,000円（前期 727,500円、後期 479,500円）

10｜授業料等の返還（入学金を除く）

本学入学のため納入金を支払った後に入学を辞退する場合、納入金の返還手続きをとることにより、入学金を除いた納入金を返還いたします。（詳細は合格者に送付する「入学手続きの手引き」で確認してください）

11｜入学後のカリキュラム

入学後の授業は、日本人学生と同じカリキュラムになります。

12｜感染症等に伴う入学試験の特別措置

入学試験の実施にあたり、感染症等により受験できない場合、所定の手続きをふまえ特別措置を実施します。詳しくは大学ホームページの「受験生応援サイト」で確認してください。

13｜2025年度　外国人留学生試験結果

■ 一般入試

（　）内は女子内数

学部名	学科名	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
工学部	機械工学科	13（1）	12（1）	3（0）	4.0
	電気電子情報工学科	16（3）	12（2）	11（2）	1.1
	応用化学生物学科	10（4）	8（4）	7（3）	1.1
	学部計	**39（8）**	**32（7）**	**21（5）**	**1.5**
情報学部	情報工学科	7（2）	4（1）	2（0）	2.0
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科	3（1）	3（1）	1（1）	3.0
	情報メディア学科	2（0）	0（0）	0（0）	
	情報システム学科	1（0）	1（0）	1（0）	1.0
	学部計	**13（3）**	**8（2）**	**4（1）**	**2.0**
合計		**52（11）**	**40（9）**	**25（6）**	**1.6**

■ 日本留学試験利用入試

（　）内は女子内数

学部名	学科名	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
工学部	機械工学科	13（0）	9（0）	3（0）	3.0
	電気電子情報工学科	11（1）	7（0）	2（0）	3.5
	応用化学生物学科	14（5）	9（4）	7（3）	1.3
	学部計	**38（6）**	**25（4）**	**12（3）**	**2.1**
情報学部	情報工学科	12（0）	8（0）	6（0）	1.3
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科	5（1）	4（0）	2（0）	2.0
	情報メディア学科	5（1）	3（1）	2（1）	1.5
	情報システム学科	3（0）	1（0）	1（0）	1.0
	学部計	**25（2）**	**16（1）**	**11（1）**	**1.5**
合計		**63（8）**	**41（5）**	**23（4）**	**1.8**

■ 合計（一般入試＋日本留学試験利用入試）

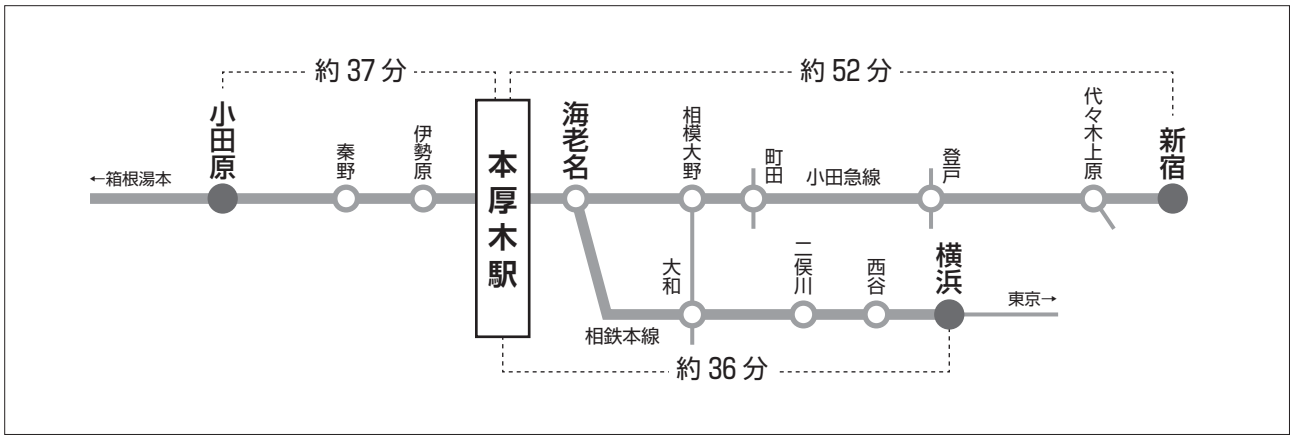
（　）内は女子内数

学部名	学科名	志願者数	受験者数	合格者数	倍率
工学部	機械工学科	26（1）	21（1）	6（0）	3.5
	電気電子情報工学科	27（4）	19（2）	13（2）	1.5
	応用化学生物学科	24（9）	17（8）	14（6）	1.2
	学部計	**77（14）**	**57（11）**	**33（8）**	**1.7**
情報学部	情報工学科	19（2）	12（1）	8（0）	1.5
	情報ネットワーク・コミュニケーション学科	8（2）	7（1）	3（1）	2.3
	情報メディア学科	7（1）	3（1）	2（1）	1.5
	情報システム学科	4（0）	2（0）	2（0）	1.0
	学部計	**38（5）**	**24（3）**	**15（2）**	**1.6**
合計		**115（19）**	**81（14）**	**48（10）**	**1.7**

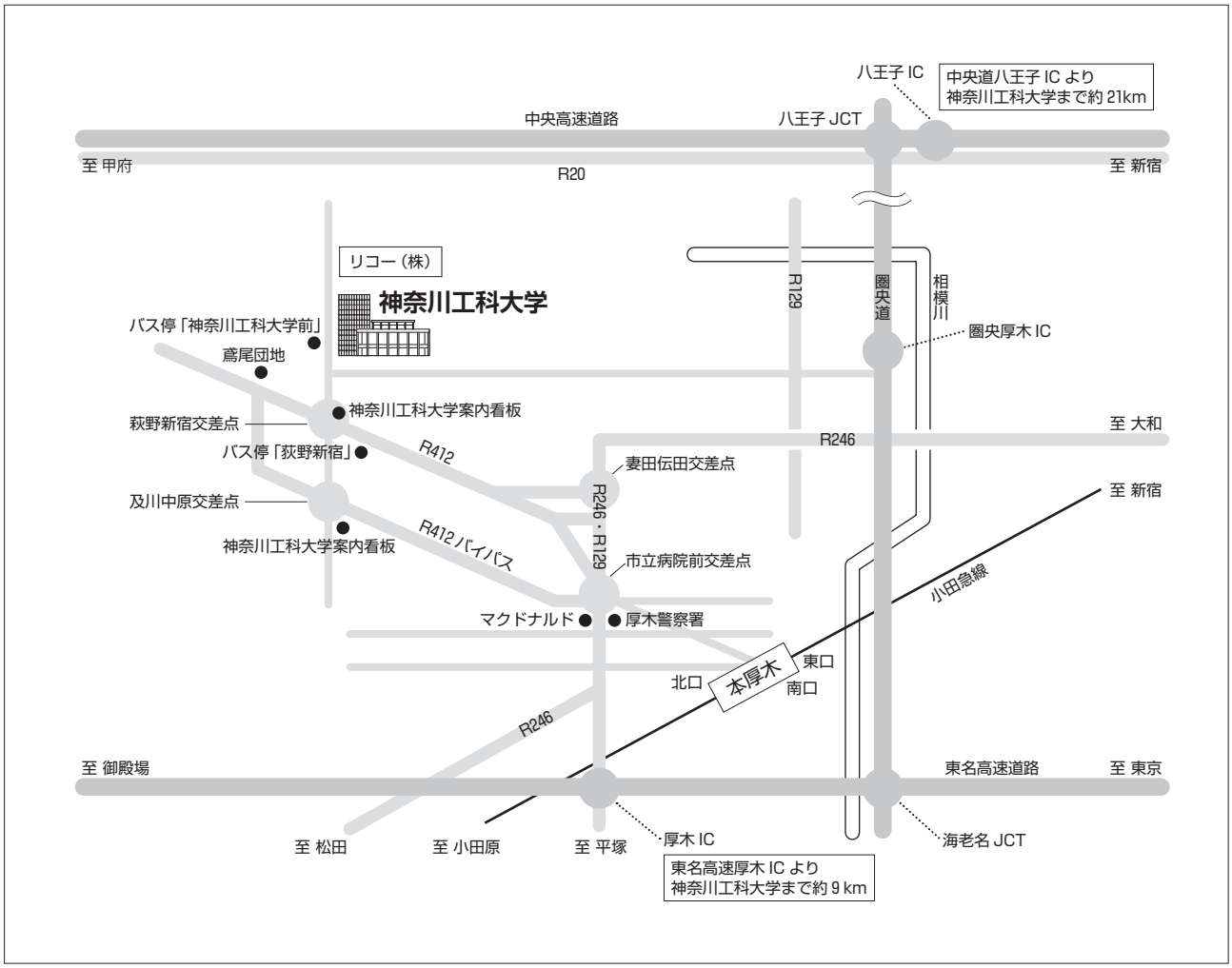
神奈川工科大学への交通アクセス

路線図（略）

主な駅から小田急線「本厚木」駅までの所要時間



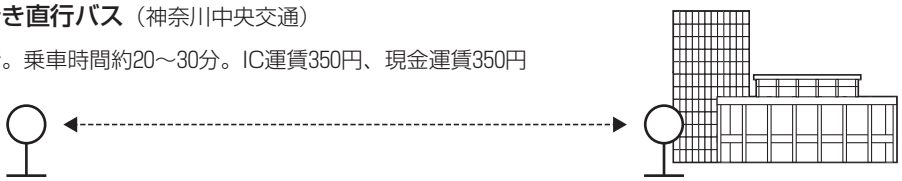
主要道路広域図



本厚木駅・厚木バスセンター案内図

■神奈川工科大学行き直行バス（神奈川中央交通）

月曜日～土曜日運行。乗車時間約20～30分。IC運賃350円、現金運賃350円



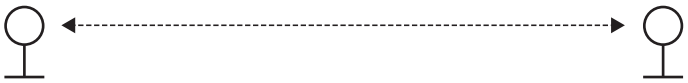
「**厚木バスセンター１－２番乗り場**」
から発車します。
（本厚木駅から徒歩３～４分）

「**神奈川工科大学**」
構内下車

※直行バスのため本厚木駅路線バス「北口１番乗り場」には停車しないので注意してください。

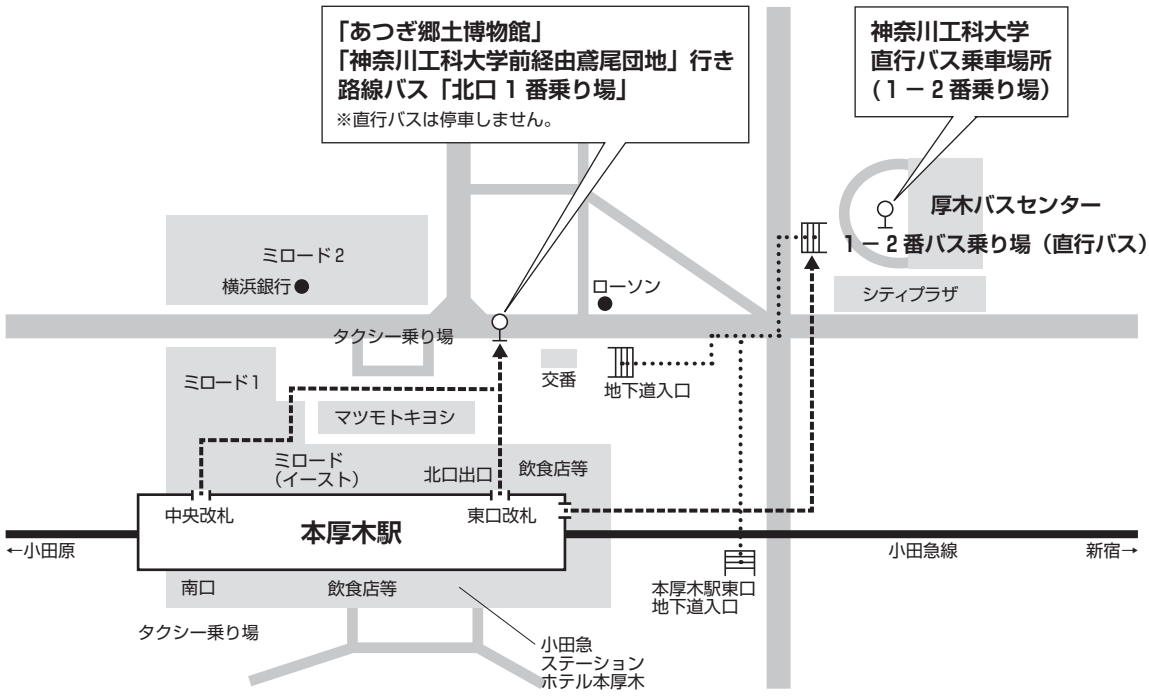
■一般路線バス「あつぎ郷土博物館」行 または「神奈川工科大学前経由鳶尾団地」行（神奈川中央交通）

毎日運行。乗車時間約20～30分。IC運賃350円、現金運賃350円



「**本厚木駅　北口1番乗り場**」
（本厚木駅から徒歩１分）より「あつぎ郷土博物館」行
または「神奈川工科大学前経由鳶尾団地」行

「**神奈川工科大学前**」
下車



※各選抜日に大学の駐車場および駐輪場を使用することができます。場所等の詳細はホームページでご案内いたします。

受験番号 （大学使用欄）	

注意）受験番号欄は記入しないでください。

神奈川工科大学　外国人留学生試験
入学志願票

□ 一般入試 ／ □ 日本留学試験利用入試 （出願する入試方法の□に✓を入れてください）

志望学部	学部
志望学科	学科

写真貼付欄
PHOTO
胸から上・正面向き。
3ヶ月以内に撮影されたものを貼ってください
（4cm×3cm）

■ 志願者氏名 .....

■ フリガナ ..... ■ 性別 □男 □女

■ 現住所 〒　　－ .....

.....

■ 電話番号（携帯電話可） ..... ■ E-mail .....

■ 日本語学校名 .....

■ 生年月日 西暦（A.D） ..... ■ 年齢 ..... 歳

■ 国籍 ..... ■ 出生地 .....

■ 学歴（小学校から記入。 日本語学校に在籍していた場合、 または在籍中の者は日本語学校名も記入）

学校名	所在地	期間	卒業（YES / NO）
		from 年 月 〜 to 年 月	YES / NO
		from 年 月 〜 to 年 月	YES / NO
		from 年 月 〜 to 年 月	YES / NO
		from 年 月 〜 to 年 月	YES / NO
		from 年 月 〜 to 年 月	YES / NO

●12年間の学校教育を受けていることがわかるように記入すること。 また、 日本語学校に在籍または在籍中の場合は、 その日本語学校名も記入すること。

（ウラ面に続く）

キリトリセン

■ 職歴

会社名	所在地	期間
		from 年 月 〜 to 年 月
		from 年 月 〜 to 年 月
		from 年 月 〜 to 年 月
		from 年 月 〜 to 年 月
		from 年 月 〜 to 年 月

緊急連絡先

■ 本国

□ 氏　　名 ..... □ 志願者との関係 .....

□ 住　　所 .....

□ 電話番号 ..... □ 携帯電話 .....

■ 日本国内

□ 氏　　名 ..... □ 志願者との関係 .....

□ 住　　所 .....

□ 電話番号 ..... □ 携帯電話 .....

私は上記の事実に相違ないことを認め、 入学後は神奈川工科大学の規則に従います。

日付　　年　　月　　日　　志願者の署名

【記入上の注意】

●黒インクまたは黒のボールペンで丁寧に記入してください。

2025 年　　月　　日

経費支弁書

経費支弁者が日本語または英語で記入すること。それ以外の外国語で作成されている場合は、必ず日本語または英語での翻訳文を添付し、翻訳文には翻訳者の署名（捺印）および志願者との関係を記入してください（翻訳文の用紙は任意とするが用紙サイズは A4 とする）。

■ 志願者

氏名（フリガナ）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　性別：男 ・ 女

生年月日（西暦）：　　年　　月　　日（　　歳）　国籍：＿＿＿＿＿＿

私は、上記の者が日本国に在留中の経費支弁者になりましたので、下記の通り経費支弁の引き受け経緯を説明するとともに、経費支弁について誓約します。

記

1．経費支弁者

① 氏名（フリガナ）：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

② 住所：〒　　－＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿

③ 電話：＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿＿　④ 志願者との関係：＿＿＿＿＿＿

2．経費支弁の引き受け経緯（志願者の経費を引き受けた経緯および志願者との関係について具体的に記入してください）

3．経費支弁内容

① 学費（記入例：学費として毎年〇〇万円を〇月〇日までに本人名義の銀行口座に振込みます）

② 生活費（記入例：毎月末までに〇〇万円を本人名義の銀行口座に振込みます）

③ 支弁方法：送金・振込等の支弁方法を具体的に記入してください
（記入例：本国の私の口座から、日本での本人名義の銀行口座に振込みます）

④ 今後の収入予定（記入例：本国からの送金で不足する場合は、規定の範囲内でアルバイトをします）

以上記載内容に相違ございません。

神奈川工科大学

キリトリセン

MEMO

MEMO

出願および入学試験に関する問い合わせ先

神奈川工科大学　入試課

TEL：046-291-3000　E-mail：nys@kait.jp

事務取扱　　平日（月～金）9：00 ～ 17：00

休 業 日　　土日、祝日

8 月12日（火）～ 8 月18日（月）、

12月29日（月）～ 1 月 5 日（月）

（休業日はE-mailでのお問合せにも応じられません）

神奈川工科大学
KANAGAWA INSTITUTE OF TECHNOLOGY

〒243-0292 神奈川県厚木市下荻野1030　Tel.046-291-3000　Fax.046-291-3003

https://www.kait.jp/